

川柳 二十八年五月 「草」「吹く」

議員さん 草木くさきも嫌う 無責任 掘 輝規

思い切り ラッパを吹いたら 別の音 掘 輝規

吹く道具 ほらが一番 安上がり 掘 輝規

餅草で 草餅作って 食べた頃 伊藤 直人

草笛を ピーピー吹いて 楽しんだ 伊藤 直人

舛添さん 何時でも何処でも ホラを吹く 伊藤 直人

名も知らぬ 土手の草花 群れて咲き 西沢 秀子

草むらに キユウリ・ナスも 植えてあり 西沢 秀子

二・三回 息吹きかけて 飲みごろに 西沢 秀子

吹く風に 四季を感じる 歳になり 山本 昭子

年二回 草刈りするのも つらくなり 山本 昭子

ほら吹いて 場をなごませる 人が好き 山本 昭子

墓参り ひと月たてば 草ポッポ 藤原 輝治

吹く風に 危機感じたら 都知事殿 藤原 輝治

目に青葉 吹く風さわやか 気持ちいい 藤原 輝治